



緑陽

財団法人同友会
藤 沢 湘 南 台 病 院
介護老人保健施設
藤 沢 ケ ア セ ン タ ー
藤 沢 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン
藤 沢 湘 南 台 病 院
居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー
在 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー
健康増進施設
ライフ メディカルフィットネス

形成外科ってなあに？



形成外科担当部長 廣 富 浩 一

形成外科は今まで週一回の非常勤診療でしたが、平成19年4月より常勤となりました。現在、月、火、水、土曜日の午前中に外来診療を行っております。

ところで、よく患者様から「形成外科ってどういう病気を扱っているの?」「整形外科とは違うの?」などのご質問を頂きます。大学病院以外には必ずしも形成外科がない病院も多く、なじみが薄いかも知れません。

形成外科は名のとおり形を成す(作る)事を専門とした科です。主に表面から見てわかる変形を扱います。ある特定の臓器を扱う科ではなく、「形を元に戻す」「傷を早くきれいに治す」ことを目的とした診療科といえます。

現在、当院では主に手足の外傷や顔面の骨折、やけど、醜い傷跡や皮膚の引きつれ、褥瘡(床ずれ)、難治性の下腿潰瘍や足のむくみなどを扱っております。

この他に皮膚腫瘍、再建、先天奇形、美容外科も形成外科の柱です。

当院では美容外科は保険外診療となりますが、いずれも治療の基本は「できる限り正常の位

置に戻す」とことと「どのようにしたら傷が早く、きれいに治るのか?」を実践することであり、これは正に美容外科の方法・目的と一致するものです。

傷跡が気になる、傷がなかなか治りにくいなどでお困りの際には形成外科をたずねて頂ければと思います。

ここで、具体的に形成外科で治療を行う疾患の一つである眼瞼下垂症についてお話させていただきます。

まぶたが下がって見えにくくなる眼瞼下垂症は保険適用の疾患であり、形成外科で扱うことの多い疾患です。誰しも年を重ねると程度の差はあれ、まぶたの皮膚はたるみ下がってきます。一種の老化現象といえますが度を超すと様々な症状をおこす原因となります。例えば、もしまぶたが下がって前が見えにくくなったらどうしますか?そのままでは前が見えにくいわけですから大抵は眉毛を挙げて(額に深いしわを作って)まぶたを少しでも挙げようとするか、頭を後にそらし、顎を前に突き出した姿勢をとることになります。これらは額や首の筋肉を常に緊張

させることとなり、頭痛や眼精疲労、肩こりの原因になると言われています。また、目から入る光が脳を活性化すると報告もあり、眼瞼下垂症とうつ病との関連も注目されています。

治療は、たるんだ皮膚を取り除いてまぶたを挙げる筋肉を縫い縮める手術を行います。手術中にまぶたの位置や見やすさを確認するために麻酔は局所麻酔(部分麻酔)で行います。手術時間は両目で一時間半程度が目安です。

形成外科で扱う疾患は多岐にわたるため全てをご紹介するのは難しいですが、今後も機会を作って患者様や他科の先生方に形成外科を認知していただけるように努めてまいります。どうぞよろしく願います。



救急外来の現場から

救急担当部長 小 泉 泰 裕



最近、救急患者さんの受け入れが困難との報道が数多く見受けられます。当院に対しても「何で受けられないのか」「全て無条件で受け入れられないのか」という、ご意見も聞こえてきます。しかし、現場を担当している者として、若干の私見を述べさせていただきます。

当院では、昼間は救急対応チーム（11月1日現在で上級医3～4名、研修医2名）が専属でいて、救急車の対応や時間外受診、外来での重症患者様の対応を行っております。夜間に関しては、当直体制を引いており、常勤医師1名、研修医1名の2名で、また、月曜日・金曜日、第3土曜日とそれに続く日曜日は藤沢市2次輪番当番となっており、内科系医師1名、外科系医師1名、研修医1名の3名で対応させていただいております。

さて、当院の救急チームのコンセプトは、可能な限りスピード感を持って診断し、治療を開始することとしております。特に救急車で患者様を受け入れる際は、特に重症度を素早く判断し、的確な診察検査を行い、初期治療へつなげることを考えております。また、時間外や夜間に病院を訪れる患者様は基本的には緊急度・重症度が高い可能性があると常に考えて対応しております。

しかしながら、時に診療を滞らせることが生じます。当然、私たち医療者側に様々な問題があることは熟知しておりますが、それと同様に、患者様側にも考えていただきたい問題が有ることも事実です。タクシー代わりに救急車を使う、早く診て欲しいが故に時間外に受診する、仕事が忙しいのか、薬が足りなくなったので時間外や夜間に受診する、また、時間外や夜間では、患者様の重症度を判断するトリアージを行い、緊急性の高い患者様から診察していますが、順番を強く主張される、というようなことが、当院でも毎日のように繰り返されております。このようなことが数多くなっておりますと、真に早急な治療を必要としている患者様への迅速な対応が困難になって参ります。

大病院や大学病院の救急救命センターでさえ、人員不足と言われており、当院でも同様です。特に



常勤医師は当直明けでも、通常勤務を行っている現状をふまえ、また、昼間も専属チームを組んでいるとはいえ、大学病院や高度救命センターのように全ての分野に完璧に精通しているわけではありません。貴重な時間と人手を無駄にせず、当院の救急医療を充実させるためにも、皆様のご理解とご協力が重要になって参りますので、よろしくお願いいたします。

副院長就任のお知らせ

平成20年6月1日をもって深野史靖（外科部長）、高橋大介（内科部長）が副院長に就任しました。診療部は現副院長の斉藤啓二（整形外科）、田村 功（外科）と合計4名の副院長がそれぞれの担当分野を責任者として統括し、院内の体制強化を図っていきます。



深 野 史 靖（外科）

この度、副院長の重責を仰せつかりました。地域医療・在宅医療連携・開放病床開設準備等を担当いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。



高 橋 大 介（内科）

業務改善・人員配置効率化・センター化・電子カルテ導入が担当となります。院内の機能充実に立ち、地域の皆様のお役に立てる病院をめざしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

長後地区ふるさとまつりへ参加 “看護の日イベント”



10月18日（土）、長後市民センターで行われた「第31回長後地区ふるさとまつり」に“看護の日”の活動として参加させていただきました。

“看護の日”は「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」をだれもが育むきっかけとなるよう、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ制定されました。

当日は、看護師の仕事を幅広く皆様に知っていただくため、『ナースの1日写真展』、看護師による『介護相談』、看護師になりたい・復帰したい等の『看護師何でも相談』、

医師による『AED（自動対外式除細動器）ミニ講座』、理学療法士による『腰痛体操』、『白衣姿で記念撮影』を催し、幅広い年齢層の方にお立ち寄りいただきました。

特に『AEDミニ講座』は駅やスーパーなどでよく見かけてはいても、使い方がわからないという方が多いため、人形を使った実演には熱心に見・聞き入っておられた方が多く、大変ご好評をいただきました。また『白衣姿で記念撮影』は「白衣の天使」に憧れて老若問わず参加頂きました。

このイベントをきっかけに、ますます医療・看護に対するご理解を深めていただければ幸いです。

（看護部長 松本）

健康増進施設ライフ前に看板を設置しました

健康増進施設ライフ前の国道467号線沿いに看板を設置しました。それと同時に、看板のデザインに合わせた折込チラシを近隣の各家庭に配布しました。

ライフメディカルフィットネスは、今ではすっかり定着した所謂「メタボリックシンドローム」を予防するため、同友会が8年前に作った健康増進施設で、スポーツドクター・理学療法士・栄養士・トレーナー・鍼灸マッサージ師が健康をサポートします。

ご利用いただくには、事前にLifeチェック（健康診断）を受けていただくシステムをとっていますので、是非一度施設見学にお越し下さい。

（ライフメディカルフィットネス主任 関水）



送迎バスの運行について



今年2月に送迎バスが新しくなりました。送迎バスの運行時間・経路については、これまで来院された皆様から声カード等でいろいろなご意見、ご要望をいただいておりますが、車体一新を機会にアンケート調査を実施したところ、1,119名の方からご回答をお寄せいただきました。

送迎バスを利用されている方の48%から「現在の運行時間・経路に不満足である」、利用されていない方の36%から「時間・経路の変更状況によってはバスの利用を検討したい」とのご意見をいただきました。

また、長後駅までの増便を望む声が96名、湘南台駅までの運行を望む声が72名、いずみ中央駅・立場駅までの運行を望む声がそれぞれ20名ありました。

現在“病院発8便”と“病院着8便”を運行していますが、28人乗りのバスで1日平均ご利用者が2人に達しない便が6便あります。送迎バスの運行を委託している神奈川中央交通株式会社様と検討のうえ、なるべく大勢の方にご利用いただける方向で運行時間・経路を変更したいと考えております。

（法人事務局 加藤）

平成20年11月現在

科 目		月	火	水	木	金	土	
内 科	午前	消化器科	山本 新海 松田(玲)	藤田(裕) 松田(香)	高橋副院長 松田(香)	藤田(裕)	松田(玲) 萩原	高橋副院長 山本
		循環器科	泰磨	中丸	武居 石川	石川 住田	中丸	武居 泰磨
	午後	消化器科 【予約のみ】	萩原	山本 新海	●	高橋副院長 荒井	藤田(裕)	●
		循環器科 【予約のみ】	武居	出島	泰磨	中丸	武居 石川	●

外科	午前	一般外科	田村副院長 五代	深野副院長 熊切	田村副院長	鈴木院長 深野副院長 五代	原田	鈴木院長 田村副院長
		大腸肛門科	五代	●	●	鈴木院長 五代	●	鈴木院長
		内視鏡外来	田村副院長	●	田村副院長	●	原田	田村副院長
		甲状腺外来	●	●	●	●	佐々木	●

形成外科	午前	廣富	清水	廣富	●	●	廣富
------	----	----	----	----	---	---	----

脳神経外科	午前	●	●	吉田	●	●	●
	午後	吉田	数野 第2・4週休診	●	吉田	市川 第1・3・5週休診	●

科 目	月	火	水	木	金	土
泌尿器科	午前	諏訪	諏訪	船橋	諏訪	船橋 又は船橋

眼科	午前	仙田	日比	堀西迫	西迫	仙田	西迫
	午後	堀	日比	堀西迫	西迫	仙田	●

皮膚科	午前	立脇	松岡	立脇	立脇	立脇	●
	午後	●	松岡	●	●	立脇	●

整形外科	午前	齊藤副院長	川口	齊藤副院長	大山	棚橋	齊藤副院長 担当医
		川口 小嶋 中川	高森 星加	大山 高森 小嶋 星加又は中川	高森 星加	川口 中川	

健康スポーツ部	*初診も 予約制	午前	●	福田	●	●	福田	川口
		午後	斎藤副院長	斎藤副院長 福田	斎藤副院長	●	斎藤副院長 福田	●

ペインクリニック	午前	山川	新井	●	●	山川	渡邊
----------	----	----	----	---	---	----	----

※□ 枠の診療は予約制とさせていただきます。●は休診です。

※内科・外科・泌尿器科・整形外科の午後外来診察は完全予約制です。「一般診察（新患・予約外）」の他、「お薬」・「注射」等も受付できませんのでご注意ください。

— 受付時間

■月曜日～金曜日 午前 8:30～11:00 (診療開始 9:00)
 午後 12:00～ 3:00 (診療開始 1:30)
 ■土曜日 午前 8:30～11:00 (診療開始 9:00)
 *土曜日午後・日曜日・年末年始は休診です。

平成20年11月現在

	上土棚団地行					藤沢湘南台病院行			
	藤沢湘南 台病院着	長後駅 西口着	蓮光寺着	綾南会 館前着		綾南会 館前発	蓮光寺発	長後駅 西口発	藤沢湘南 台病院着
8	15	22	27	30	8	30	32	37	44
9	45	52	57		9				
10				00	10	00	02	07	14
11					11				
12	15	22	27	30	12	30	32	37	44
13	45	52	57		13				
14				00	14	00	02	07	14

上飯田・いちよう団地行					藤沢湘南台病院行				
藤沢湘南 台病院発	児童公 園前着	いちよう 団地着	集会場 前着		集会場 前発	いちよう 団地発	児童公 園前発	藤沢湘南 台病院着	
7				7	45	48	52	56	
8				8					
9	00	04	08	12	9	12	15	19	23
10				10					
11	30	34	38	42	11	42	45	49	53
12				12					
13	00	04	08	12	13	12	15	19	23
14	30	34	38	42	14				

同友会ニュース

**看護師さん
募集中!**

あなたの看護力を当院に貸してください！

病院の概要はホームページ
<http://www.fj-shonandai.jp/> で

看護師給与

■給与：30万円以上（諸手当を含む）

■昇給年1回・賞与年2回

見学のご希望は

jinji@fi-shounandai.or.jp

または ☎0466 (44) 1451 人事課へ



携帯電話の使用可能エリアを作ります



これまで施設内での携帯電話のご使用は、医療機器への影響等を考えてご遠慮いただいておりますが、平成20年11月から、病院内に携帯電話・PCの使用可能エリアを設けることに致しました。

使用可能エリアは、1号館および2号館1階の公衆電話付近、1号館正面玄関の風除スペース（自動ドアに囲まれたスペース）、2号館1階売店横のラウンジの4か所に設置しますので、ご使用に際しては場所柄周囲の方へのご迷惑にならないよう十分ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

なお、入院される方は個室のみ携帯電話とP Cの使用が可能です。

発行者：財団法人同友会（藤沢湘南台病院）

〒252-0802 藤沢市高倉2345 TEL : 0466-44-1451 URL : <http://www.fi-shonandai.jp/>